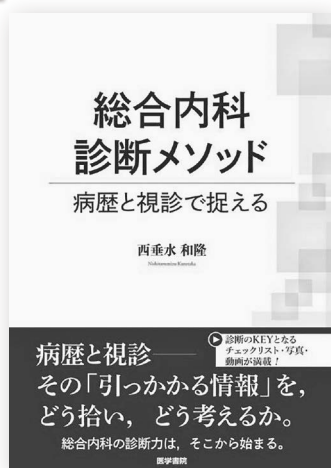


今月の特集関連本



総合内科診断メソッド

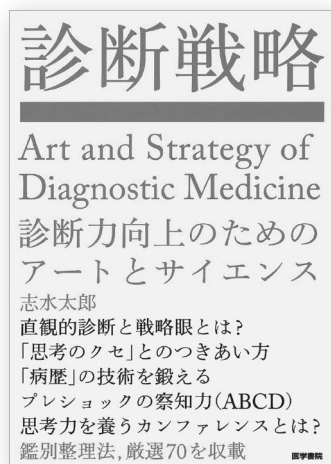
病歴と視診で捉える

西垂水 和隆＝著

定価 5,280 円／A5 判・360 頁／医学書院／2025

病歴と視診。その「引っかかる情報」をどう拾いどう考えるか。診断はそこから始まる。

ベテラン総合内科医が、教科書やガイドラインにはあまり書かれることのない「総合内科ならではの診断メソッド」を1冊にまとめた。その中心的内容は「病歴と視診」であり、それを支える「問診テクニック」だ。効率的に間違えずに正しい診断につなげる「引っかかる病歴と見た目」を提示し、それをいかに日常診療の中で拾い上げるかというノウハウを示す。AI時代にあっても内科医必読の臨床書。重要所見のWEB動画も多数収載！



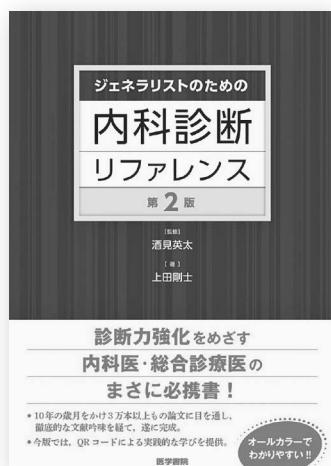
診断戦略

診断力向上のためのアートとサイエンス

志水太郎＝著

定価 3,740 円／A5 判・288 頁／医学書院／2014

名医の思考や巧みさ（art）は再現できるか？ その問いに、本特集内「総論」の志水太郎先生（p.1072～）が正面から答えた。多くの名医に師事し、経営診断も学ぶ著者による「診断力の鍛え方」。診断に伴うバイアスとのつきあい方、病歴をよりクリアにするための具体的な質問例、鑑別ゴロ合わせなど、明日から役に立つ心がまえとテクニックが満載されている。認知科学とハードな臨床経験を背景に紡がれる言葉は、まさに art & science。



ジェネラリストのための内科診断リファレンス 第2版

酒見 英太＝監修、上田 剛士＝著

定価 11,000 円／B5 判・1200 頁／医学書院／2024

病歴、身体所見から検査まで、一連の流れをすべて網羅。エビデンスに基づく診断学のテキスト、10年ぶり待望の改訂版。

10年の歳月をかけ、何と3万本以上もの論文に目を通し徹底的な文献吟味を経て、遂に完成したまさに待望の改訂版。今版では、外部リンク（QRコード／ハイパーリンク）を採用し論文などに掲載されている教育的な画像や動画にアクセスできるようになった。また指定難病の診断基準・調査票へのリンクも掲載。若手医師、総合診療医のみならず、全ての内科医にとって臨床の現場で必ずや役立つ一冊。医学生にもおすすめ。